

資料室だより

以下、2022年7月から2023年6月の間に、会員の皆様からご寄贈いただいた著書・編著・訳書および定期刊行物のご紹介をいたします。書籍の掲載は発行年月日順とし、価格の表示については原則として本体価格とします。また定期刊行物の掲載は、一部を除いて発行元の五十音順です。

- 大串尚代著. 『立ちどまらない少女たち〈少女マンガ〉的想像力のゆくえ』松柏社, 2021.10.1. 四六判 259頁, ¥2,500
- 酒井康宏編著. 『ジョン・スタインベックの文学:「ケルトの薄明」の魔法』大阪教育図書, 2022.2.27. A5判 vi+226頁, ¥2,000
- ネラ・ラーセン著, 鶴殿えりか訳. 『パッシング/流砂にのまれて』みすず書房, 2022.3.16. 四六判 411頁, ¥4,500
- 野口肇著. 『フラナリー・オコナーを読むために』文化書房博文社, 2022.7.15. A5判 283頁, ¥4,000
- マーガレット・アトウッド著, 出口菜摘訳. 『パワー・ポリティクス』彩流社, 2022.8.10. 四六判 131頁, ¥2,000
- エーリカ・マン, クラウス・マン著, 前川玲子訳. 『生への逃走』松籟社, 2022.9.1. A5判 582頁, ¥4,500
- コーマック・マッカーシー著, 山口和彦訳. 『果樹園の守り手』春風社, 2022.9.5. 四六判 323頁, ¥2,500
- アーネスト・ヘミングウェイ著, 今村楯夫訳. 『老人と海』左右社, 2022.9.30. 四六判 192頁, ¥2,000
- 高橋利明著. 『ホーソン文学への誘い——ロマンスの磁場と平衡感覚』開文社出版, 2022.10.3. 四六判 iv+246頁, ¥2,900
- イーディス・ウォートン著, 山口ヨシ子/石井幸子訳. 『夏』彩流社, 2022.10.25. 四六判 269頁, ¥2,800
- 諏訪部浩一著. 『薄れゆく境界線 現代アメリカ小説探訪』講談社, 2022.11.22. 四六判 215頁, ¥1,800
- 朝比奈緑著. 『詩が語るアメリカ:多様な声への誘い』小鳥遊書房, 2022.11.30. 四六判 189頁, ¥1,900
- 大場健司著. 『1960s 失踪するアメリカ——安部公房とポール・オースターの比較文学的批評』春風社, 2022.12.12. 四六判 415+xv頁, ¥4,500
- 佐藤亨・平野順雄・松本真治編. 『四月はいちばん残酷な月 T.S. エリオット『荒地』発表100周年記念論集』水声社, 2022.12.15. A5判 452頁, ¥6,000
- 田中敬子著. 『フォークナーのインターテクスチュアリティ——地方、国家、世界』松籟社, 2023.1.20. 四六判 213頁, ¥2,200
- トルーマン・カポーティ著, 大園弘訳. 『サマー・クロッシング』開文社出版, 2023.2.20. 四六判 vi+184頁, ¥2,000
- 伊藤詔子+中野博文+肥後本芳男編著. 『アメリカ研究の現在地 危機と再生』彩流社, 2023.2.25. A5判 363+21頁, ¥3,500

- 真田満・倉橋洋子・小田敦子・伊藤淑子編著. 『19世紀アメリカ作家たちとエコノミー——国家・家庭・親密な圏域』彩流社, 2023.2.28. A5判 272+12頁, ¥3,200
- 尾崎俊介著. 『14歳からの自己啓発』株式会社トランスビュー, 2023.3.20. 四六判 350頁, ¥2,200
- 佐久間みかよ, 橋川健竜, 増井志津代, 小倉いずみ編著. 『改革が作ったアメリカ 初期アメリカ研究の展開』小鳥遊書房, 2023.3.20. A5判 302頁, ¥3,400
- ハーン小路恭子著. 『アメリカン・クライシス 危機の時代の物語のかたち』松柏社, 2023.3.25. 四六判 201頁, ¥2,400
- 富山英俊著. 『比喩と反語——アメリカの詩と批評』せりか書房, 2023.3.24. 四六判 364+lxvi頁, ¥5,200
- 上野和子著. 『マーガレット・フラー 近代への扉——ジェンダー、階級、そして人種』金星堂, 2023.3.31. A5判 vi+372頁, ¥3,000
- 藤野功一編著. 『都市と連帯——文学的ニューヨークの探究』開文社出版, 2023.3.31. 四六判 vi+397頁, ¥3,200
- サイコアナリティカル英文学会編. 『英米文学の精神分析的考察 第4巻』啓文社, 2023.4.22. A5判 233頁, ¥6,500
- 杉野健太郎責任編集. 『アメリカ文化入門 [新版]』三修社, 2023.5.15. A5判 440頁, ¥3,500
- 西谷拓哉・高尾直知・城戸光世編著. 『ロマンスの倫理と語り——いまホーソンを読む理由』開文社出版, 2023.5.18. A5判 xvi+461頁, ¥4,800
- 野間正二著. 『戦争 PTSD とアメリカ文学』文理閣, 2023.5.23. 四六判 363頁, ¥2,090
- 川本徹著. 『フロンティアをこえて——ニュー・ウェスタン映画論』森話社, 2023.6.12. 四六判 325頁, ¥3,200
- 杉野健太郎編著. 『映画史の論点——映画の〈内〉と〈外〉をめぐって——』ミネルヴァ書房, 2023.7.1. A5判 324+22頁, ¥4,500
- Masaomi Kobayashi 著. *The Multiverse of Office Fiction: Bartlebs at Work*. Palgrave, 2022. A5判 xvi+225頁, N.p.
- アジア系アメリカ文学会 *AALA Journal* No.28 (2022.12.31)
- アメリカ学会 『アメリカ研究』57 (2023.3.25)
- 慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会 『慶應義塾大学日吉紀要英語英米文学』75号 (2022.3.31)
- 慶應義塾大学大学院文学研究科英米文学専攻『コロキア』同人 『Colloquia』第43号 (2022.12.15)
- 慶應義塾大学外国語教育研究センター 『慶應義塾外国語教育研究』18 (2022.9.30)
- 慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会 『慶應義塾大学日吉紀要英語英米文学』76 (2022.9.30)・77 (2023.3.31) 合

本

- 中・四国アメリカ文学会『中・四国アメリカ文学研究』
No.58 (2022.6.1)
- 中・四国アメリカ文学会『中・四国アメリカ文学会会報』
No.62 (2023.6.1)
- 日本アメリカ文学会中部支部『中部アメリカ文学』24号
(2021.3)
- 日本アメリカ文学会中部支部『中部アメリカ文学』25号
(2022.3)
- 日本アメリカ文学会中部支部『中部アメリカ文学』26号
(2023.3)
- 日本アメリカ文学会東京支部会報『アメリカ文学』第83号
(2022.6.30)
- 日本アメリカ文学会東京支部会報『アメリカ文学』第84号
(2023.6.30)
- 日本アメリカ文学会北海道支部『北海道アメリカ文学』
第38号(2022.3.31) 特集 南部白人女性作家たちの小説を読む——人種・エスニシティの観点から
- 日本シェイクスピア協会 *Shakespeare Journal* 62 (2023.3.25)
- 日本ソロー学会『ヘンリー・ソロー研究論集』第47・48合併号 (2023.2.28)
- 日本ナサニエル・ホーソーン協会 *NHSJ Newsletter* 41号
(2023.2.15)
- 立教大学アメリカ研究所, *Rikkyo American Studies* no. 45 (2023.3.31)

以上、遺漏のないよう万全を期したつもりですが、何か不備な点がございましたらご連絡いただければと存じます。また会員の方でアメリカ文学に関する研究書を上梓された場合、ご事情の許す限り、資料室と編集室宛に一部ずつご寄贈いただきますようお願いいたします。資料室の所在地は以下の通りです。

☎466-0815

愛知県名古屋市昭和区山手通5-31-2

中京大学アネックス

中京大学国際学部 森有礼研究室内

日本アメリカ文学会資料室

☎ : 052-835-7363 (ダイヤルイン)

なお、本学会の機関誌である『アメリカ文学研究』及び『The Journal of the American Literature Society of Japan』には残部のある号がございます。バックナンバーを購入されたい方は、一部1,000円(送料無料)でお預けしておりますので、上記資料室までご相談下さい。